

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	X線撮影技術学Ⅰ				
担 当 者	倉本 卓				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.9	4.2	4.2	4.2	4.2	
学生へのメッセージ					
2年生となり、1年次と比較して多くの専門科目が実施されて大変だったと思います。そんな中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。 学生による授業評価調査における、「この授業でよいと思った点」に関して、本当に多くのコメントいただきましたこと、大変うれしく思います。中でも、「小テストが毎回あって復習する気がおきた」「講義資料がとても分かりやすかったです。授業ごとに、小テストがあったのでしっかり復習することができて良かったです。」との声を多くいただきました。講義の中で、本当に多くの内容を扱っていききましたので、皆さんの理解につながってよかったと思います。 また、総合評価においても、高い評価を頂けたこと、大変光栄に思います。ありがとうございました。私の講義を通じて、本講義内容の重要性と共に、診療放射線技師の魅力や、やりがいなどを、臨床現場にいた経験者として皆さんに少しでも伝えられていたらうれしく思います。 一方、「この授業で改善すべきだと思った点」に関して、「スライドが見えなかった」「指定席にしたら静かになるとおもう」のコメントをいただきました。これらご指摘いただいた点に関しては、学習の環境整備含め、後期からの講義から改善できるよう、努めていきたいと思っています。 2年生になり、専門科目が多く急に難しい講義が増えたように感じられているかもしれませんが、皆様は3年後には医療現場の最前線に立つことになります。ここで学んだことは、臨床業務に直結することばかりです。少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いができればと思っています。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像解剖学演習				
担 当 者	倉本 卓, 市川 尚, 長又 新				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	
学生へのメッセージ					
3 年生になり、専門科目や実習科目が多くなり非常にタイトな時間の中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。本年度より担当教員も 3 名体制になり、教員各自の得意な分野の視点から皆さんに情報を提供することができたのではないかと考えています。 学生による授業評価調査において、非常に高いスコアを付けていただいたのは非常にうれしく思います。しかし、これは私の講義内容がよかったということではなく、皆様自身がこの科目の重要性を理解し、深く取り組もうとした結果、学習し知識を増やしていくことに対し喜びを持てたことが起因しているのではないかと考えています。 学生による授業評価調査における、「この授業でよいと思った点」に関して、本当に多くのコメントいただきましたこと、大変うれしく思います。中でも、「読影の実習が楽しかった」との声をいただきました。診療放射線技師の業務の一端を経験いただき、それに興味を持っていたいただいたこと嬉しく思います。 少しレポート作成が負担になった演習になったかもしれませんが、その作成自体がご自身の学習に直結していたことに気が付いて取り組んで頂いたのではないかと考えています。使用したサブスクリプションサービスは臨床実習期間も使用できるものです。上手く利用し、学習に活かしてください。本科目で得られた知識を、臨床でどのように活かされているかを臨床実習を通して学んでみてください。 これからも、少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いができればと思っています。 倉本, 市川, 長又					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像解剖学				
担 当 者	倉本 卓, 島田 隆史				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.7	4.2	4.3	4.2	4.3	
学生へのメッセージ					
3 年生になり、専門科目や実習科目が多くなり非常にタイトな時間の中、皆様よく学習されていたと思います。お疲れさまでした。臨床実習を後期に控え、皆様の学習に対する態度・意欲が大きく変化する様子を目の前に見て、とても頼もしく感じました。定期試験の難易度は、過去の国家試験レベルを加味し作成したにもかかわらず、非常に高い得点を取る方が多くいらっしゃったのは、ひとえに皆さんの努力の賜物だと思っています。 学生による授業評価調査において、非常に高いスコアを付けていただいたのは非常にうれしく思います。しかし、これは私の講義内容がよかったということではなく、皆様自身がこの科目の重要性を理解し、深く取り組もうとした結果、学習し知識を増やしていくことに対し喜びを持てたことが起因しているのではないかと考えています。 学生による授業評価調査における、「この授業でよいと思った点」に関して、本当に多くのコメントいただきましたこと、大変うれしく思います。中でも、「演習と並行して学べた点」との声を多くいただきました。これは、本講義と演習の2つの科目を交えて、効果的に学習してもらいたいという我々は思っていましたので、皆さんの理解につながって嬉しく思います。 いよいよ臨床実習ですね。皆さんがこれを目にするときには、臨床の厳しさを少しは体験しているときかもしれませんね。テキストで学んだことがどのように臨床現場で必要とされているか、また、これまでなぜ多くのことを学ぶ必要があったのか、考えることができていれはうれしく思います。少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いができればと思っています。 倉本, 島田					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	診療画像技術学実習				
担 当 者	倉本 卓，平松佐和子，谷端有布，金本雅行，後藤聡汰，長又 新				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.5	4.5	4.4	4.5	
学生へのメッセージ					
3 年生になり，専門科目や実習科目が多くなり非常にタイトな時間の中，皆様よく学習されていたと思います．お疲れさまでした． 本実習は，実際の臨床で多く目にする，または皆さんが就職したら必ず行う X 線撮影の技術について，多く時間を割いた実習でした．予習とレポート作成が必須の実習であり，多くの学習が必要だったかもしれませんが，その作成自体がご自身の学習に直結していたことに気が付いて取り組んで頂いたのではないかと思います． 本実習で学習した内容が，実際の臨床でどのように実践されているか，臨床実習中で自身の目で確認し，その理解を深めてください． これからも皆さんの成長のお手伝いできればと思っています．					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	先進医学・技術学				
担 当 者	倉本 卓，對間 博之，南 利明，長谷川 大輔，五月女 康作，白石 順二，渡邊 航平				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.3	4.3	4.3	4.3	4.5	
学生へのメッセージ					
本科目は、選択科目ながら、多くの方に受講頂き嬉しく思います。講義では、外部からの教員も含め、7名の教員から、放射線画像診断や放射線治療の領域に限定せず、医学全般、理工学、情報学など最先端の研究、あるいは最新の装置や器具等に関する開発技術など、広い領域における科学の最先端情報が提供されたと思います。 みなさんはあと半年後には社会に出ることになると思います。診療放射線技師の仕事は、マニュアル通りに業務をこなすことだけでなく、常に最新の技術や知識を取り入れ、臨床に応用することが求められます。今講義で学んだことが、今後のみなさんの人生において、何かのきっかけになることを教員一同望んでいます。 少し先の未来を見据え、目標をもって日々を過ごしてください。これからも皆さんの成長のお手伝いができればと思っています。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	基礎生物学				
担 当 者	松元英理子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	4.3	4.4	3.9	4.3	
学生へのメッセージ					
お疲れさまでした。「生物学」を少しは好きになっていただけたでしょうか。 「基礎生物学」で学んだ「生き物のしくみ」は、診療放射線学科の専門分野で「ヒトという生き物」を理解するときにきっと必要になります。専門分野を学ぶ過程で基礎的な「生物」のことが分からなくなったら、4305 研究室の松元を訪ねてください。 いただいたコメントは… 良かった点として、manaba 小テストで復習ができること、配布資料で勉強しやすかったことがあげられていました。→ありがとうございます。毎回の小テストで培った学修習慣をこれからも継続してください。 改善点として、教科書をほとんど使わなかったことがあげられていました。→特に今年度の履修形態（学科実施の試験をクリアすれば履修を免除される）では、そのように感じた方も複数おられたのではないかと思います。次年度に向けての検討事項です。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	画像診断機器学Ⅲ				
担 当 者	金本雅行				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.0	4.1	4.1	4.1	4.4	
学生へのメッセージ					
コメントいただきありがとうございます。できるだけわかりやすい授業内容にするよう努めます。また、資料もできるだけ大きなフォントにするなど視覚的に見やすい授業にしていこうにいたします。ありがとうございました。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	情報基礎				
担 当 者	島田隆史 長又新				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	4.1	4.2	4.3	4.2	
学生へのメッセージ					
多くのコメントありがとうございました。情報基礎の授業内容は、今後の皆さんの学生生活において必要となる PC の操作を経験してもらいました。後期からのレポート作成などに学んだ知識を活用してくれるとうれしいです。アンケートにあったコメントについての返答を記載しておきます。ビジネスメールの遠隔授業について、対面で実施してほしいとの意ご意見がありました。ビジネスメールのレポートを通して、学生間での連絡の仕方や web での活動方法などを考えるきっかけになってほしいとの思いから遠隔での実施としています。パワーポイントの授業を先にして欲しかったとの事でしたが、文章やグラフを含めて作成する必要がありますので最後となっています。来年度は、他授業での使用時期などを考慮したいと思います。manabaでの授業資料の閲覧を強調してほしいとのご意見がありましたので、来年度は teams などを活用してリマインドすることを考えます。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	画像診断機器学 I				
担 当 者	島田隆史				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.6	4.2	4.2	4.1	4.3	
学生へのメッセージ					
多くのコメントありがとうございました。画像診断機器学は、国家試験科目の一つです。今回の授業が終了したので、次は 4 年生まで座学はありません。ですので、忘れないように各自しっかり復習しましょう。機器学は 4 年生になった時に、とても点数に差が出る科目です。言い換えれば、他の人より点数を上げることができる科目です。今後に向けてしっかり学習に取り組んでください。アンケートにあったコメントについての返答を記載しておきます。スライドと配布資料については、良い意見が多かったので、引き続き内容を更新していこうと思います。まとめプリントも引き続き実施したいと思います。演習問題や計算問題を増やしてほしいとのコメントが数件ありましたので、来年度に向けて考慮したいと思います。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	画像診断機器学Ⅱ				
担 当 者	島田隆史 木村英里 山崎明日美				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.6	4.1	4.1	4.0	4.1	
学生へのメッセージ					
多くのコメントありがとうございました。画像診断機器学は、国家試験科目の一つです。今回の授業が終了したので、次は4年生まで座学はありません。ですので、忘れないように各自しっかり復習しましょう。機器学は4年生になった時に、とても点数に差が出る科目です。言い換えれば、他の人より点数を上げることができる科目です。今後に向けてしっかり学習に取り組んでください。アンケートにあったコメントについての返答を記載しておきます。教員の違いによって、配布資料が異なっていた点についてのご指摘がありましたので、来年度は教員間で揃えるようにしたいと思います。数回分の配布資料についてわかりにくい点があったようなので、授業スライドと配布資料を一部変更して改善するようにしたいと思います。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像診断学 I				
担 当 者	島田隆史				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリー I (学生自身)	カテゴリー II (授業内容)	カテゴリー III (授業方法)	カテゴリー IV (学修成果)	カテゴリー V (総合評価)	
3.5	4.3	4.4	4.2	4.5	
学生へのメッセージ					
コメントを記載してくれた方々、ありがとうございました。画像診断学は、臨床に直結した科目です。実際の放射線科医師が、我々の撮影した画像をどのように診断しているのかを理解するととても貴重な授業になっています。臨床実習だけではなく、働き始めた後も、必ず役立つ内容になっています。しっかり復習しておきましょう。アンケートにあったコメントについての返答を記載しておきます。マイクの音量が小さすぎたり、大きすぎたりしたようなので来年度は改善するようにします。また、授業内容が難しすぎるとのコメントがありましたが、しっかりと学習すれば理解できる内容だと思います。臨床に出ると、必ず遭遇する疾患、必要な知識となっていますので、難易度を下げることにはせずに、理解が進むような工夫を先生方にフィードバックさせていただきます。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像診断学Ⅱ				
担 当 者	島田隆史				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.6	4.3	4.4	4.2	4.4	
学生へのメッセージ					
コメントを記載してくれた方々、ありがとうございました。画像診断学は、臨床に直結した科目です。実際の放射線科医師が、我々の撮影した画像をどのように診断しているのかを理解するととても貴重な授業になっています。臨床実習だけではなく、働き始めた後も、必ず役立つ内容になっています。しっかり復習しておきましょう。アンケートにあったコメントについて記載しておきます。画像から病気を見つけるポイントが好評だったようです。先生方にも伝えたいと思います。また、小テストの時間についてもっと短いほうが良いや、長いほうが良いとのコメントがありました。講義の時間を調整してもらい、適切な時間にしようと思います。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	基礎化学				
担 当 者	日尾 泰也				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.4	4.5	4.5	4.4	4.4	
学生へのメッセージ					
授業評価ありがとうございました。 高校で化学を履修されていない方や、化学が苦手という方を対象とした授業で、しかも必修ではない授業において、どのように皆さんの学習のモチベーションを上げるべきかに苦心しました。 社会人として生きていく知恵を雑談的に話しましたが、学生生活で得るであろうたくさんの幅広い知識を生かして、今後社会に出た段階で役立ててもらいたいと考えています。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	放射線安全管理学				
担 当 者	市川尚				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.6	4.3	4.5	4.2	4.3	
学生へのメッセージ					
放射線安全管理学を受講された皆さん 担当の市川です。 授業評価および授業に対するコメントをしてくれてありがとうございました。 ありがたいコメントが多く励まされました。 特に、小テストの実施や問題を解くこと、伝わりやすい資料作成などは私のこだわった点であったため、このあたりを評価してくれたのは本当に嬉しかったです。 全員の満足度を高めることは難しいですが、一人でも多くの学生に効果的な授業ができるようにこれからも努力していきたいと考えています。 みなさんの声が教員の授業改善に役立ちますので、これからも改善点などを伝えてください。 共に成長していきましょう。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	関係法規				
担 当 者	市川尚				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	4.2	4.4	4.2	4.4	
学生へのメッセージ					
関係法規を受講された皆さん 担当の市川です。 授業評価および授業に対するコメントをしてくれてありがとうございました。 ありがたいコメントが多く励まされました。 この授業は2コマしか担当しておらず、どこまで伝わったか分かりませんが、一人でも多くの学生に効果的な授業ができればと思い授業に臨みました。 みなさんの声が教員の授業改善に役立ちますので、これからも改善点などを伝えてください。 共に成長していきましょう。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	4		
科 目 名	診療放射線技術学総合演習Ⅰ				
担 当 者	對間 博之，山崎麻由美，高久 圭二，南 利明，関 雅幸，木村 英理，伊藤 彰，倉本 卓，市川 尚，長谷川 大輔，金本 雅行，島田 隆史，山崎明日美，後藤 聡汰，寶部 真也，長又 新，谷口 英明，今井 方丈，上野好洋，西村 圭弘				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.1	3.7	3.7	4.0	3.9	
学生へのメッセージ					

授業評価にご協力いただき、ありがとうございました。

皆さんからの率直な意見は、今後の授業改善に不可欠なものです。

- ・良かった点: グループワークや模擬試験が、国家試験や就職試験の対策になったという声は、私たちの狙いが伝わったようで嬉しく思います。

- ・改善すべき点: 模擬試験の頻度や、グループワークの進め方、自習時間に関する意見をいただきました。

- ・教室・設備等: 教室の狭さや移動についてのご意見も把握いたしました。

学生の皆さんへ

この度は、皆さんの貴重なご意見をありがとうございました。特に、模擬試験の頻度やグループワークの進め方について、多くの声が寄せられたことを真摯に受け止めています。

この授業は、単に知識を詰め込む場ではありません。国家試験合格という明確な目標に向かって、皆さんが自律的に学び、考え、行動する力を身につけることを最大の目的としています。模擬試験を多く実施し、時には自習時間を設けるのは、受け身ではなく、自分の弱点を見つけ、自ら解決策を探す力を養ってほしいという意図があったからです。

「何のために集まっているのかわからなくなった」という意見もありましたが、この言葉は私たち教員にとって、皆さんが「自分で考える」という本質的な部分を見失っていないか、問い直すきっかけとなりました。

医療人として働く上で、答えが用意されていることはほとんどありません。患者さんの命を預かる現場では、常に自分で最善の行動を判断し、責任を持つことが求められます。この授業で皆さんにお伝えしたかったのは、「指示されたこと」をこなすだけでなく、「自ら課題を見つけ、解決する」というプロフェッショナルとしての姿勢です。プリントが配布されない時に連絡を待つのではなく、自ら教員に確認したり、自習のテーマを自分で見つけたりする、そういった日々の小さな行動の積み重ねが、将来の皆さんを支える力になります。

厳しいことを言っていると感じるかもしれませんが、それは皆さんに真の医療人になってほしいという切なる願いからです。私たちは皆さんの成長を信じ、そのための最善の道を示したいと常に考えています。

今後、皆さんがこの授業の目的を深く理解し、主体的に取り組んでくれることを期待しています。

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	医学概論				
担 当 者	味木 和喜子、溝越 祐志				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	4.2	4.3	4.2	4.3	
学生へのメッセージ					
授業講義お疲れさまでした。授業はいかがでしたでしょうか。 「公衆衛生」と聞くと、皆さんの専門から少し外れていると感じる学生さんも多いかもしれません。しかし歴史を振り返れば、私たち人類は昔から感染症と闘ってきており、公衆衛生の分野は人類を守るうえで欠かせない役割を果たしてきました。新型コロナウイルスの予防に関しても、公衆衛生学の知識が大いに活用されました。 今回の7回の授業では、国家試験をベースに講義を行いました。そのため、公衆衛生学の楽しさや奥深さを十分にお伝えすることはできなかったかもしれませんが、非常に大切な学問であることをぜひ知っておいてください。 ある学生さんから「診療放射線技師の国家試験に公衆衛生は出にくいと聞いたが、結局試験前に何をしたらよいかわからない」という質問をいただきました。実際に公衆衛生学の出題数は少ないのが現状です。そのため、国家試験前には過去問を解いて関連項目を確認するのが効率的でしょう。教科書を網羅的に勉強しても、出題数が少ない現状では効率が悪くなってしまいます。主要科目でない分野こそ、効率よく学習することが大切だと思います。 皆さんの今後の努力と成長を期待しています。 (溝越) 授業へのコメントありがとうございました。前回の振り返りから授業を始めることについて、中間評価では賛否両論ありましたが、「前回の復習を授業中に行ってくれるのが頭に入ってきてやなくて良かった。質問にも答えてくださっていて、ありがたかった」との評価をいただけて良かったです。「結局国家試験前に何をしたらいいかわからない」とのコメントもありましたが、まだ1年性なので、「健康とは何か、皆の健康のために医療従事者として何をするか」を考える契機になればと思います。皆様の成長を期待します。 (味木)					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	病態学				
担 当 者	味木 和喜子				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.2	3.9	3.9	4.0	3.9	
学生へのメッセージ					
授業へのコメントありがとうございました。今年度から開講した授業で、教科書も内容も手探りしながらでした。膨大な範囲から重要な点をお伝えしようと、できる限り準備しましたが、自身でも改善の余地は多々あると思います。コメントを参考に、次年度につなげていきたいと思っています。 選んだ教科書は、全体的にバランス良くわかりやすくまとめられたもので、医療従事者は手元に置いて損はないと考えます。これから専門授業が進むにつれ、病態を確認したいときには、教科書を是非活用してください。医療従事者としての皆様の成長を期待しています。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	放射線物理学Ⅰ				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.7	3.6	3.7	3.8	4.0	
学生へのメッセージ					
放射線物理学を系統的に学習するというコンセプトでしたが、何人かは生徒から学生への進化を期待しています。授業の予習、復習、毎回の授業レポートと毎回の小テストは必ずやってください。プレテスト資料のまとめノート作成は国試対策にも必要になりますし、定期試験の選択問題の解答には必要です。定期試験の記述問題が全く欠けていない学生は、今後他の授業でも単位が危なくなります。放射線は目に見えない物ですので、それをいかにイメージするかが理解のポイントになります。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	放射線科学概論				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.6	4.2	4.2	4.1	4.3	
学生へのメッセージ					
診療放射線技師になる者に必要な放射線に関する基礎知識を学ぶというコンセプトの授業でしたが、大学に入って最初の授業でもあり、戸惑う人もいたようです。授業中にも何度も話しましたが、何人かは教えてもらうから学びとる学習となる生徒から学生への進化を期待しています。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1, 2		
科 目 名	放射線取扱概論				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.4	4.1	4.1	4.0	4.1	
学生へのメッセージ					
昨年度のアンケートの結果から、今年度は前期前半に行いました。今まで、ボランティアでやっていた放射線取扱主任者試験対策を授業としました。結果を期待しています。 ① この授業でよいと思った点 ・ 主任者試験の勉強は独学するのが難しく感じる内容が多いが、どの先生の授業も分かりやすかった。 ・ どの先生方も親身になって授業をしてくださり、嬉しかったです。また、わかりやすかったです。 ・ 毎時間わかりやすい講義で有意義な時間だった。 ・ 過去問から何が出やすくってどんな対策をすればいいのか各教科事に教えてくれた ② この授業で改善すべきだと思った点 ・ 全 15 回の授業にして、8 回まではこれまでと同じ、残りは問題をひたすら解く授業にしても良いのではないかと思います。 ・ 過去問の問題を解く時間よりも解説する時間を多くとって欲しいと思いました。 ・ 自分 1 人で、勉強しても分からないことを、一つ一つ丁寧に教えて頂いたので、とても良かったです。ありがとうございました。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	放射線計測学 II				
担 当 者	高久圭二				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.6	4.0	4.1	4.1	4.1	
学生へのメッセージ					
放射線計測学を系統的に学習するというコンセプトでしたが、今年度から始めて装置以外をⅡとして行いました。Ⅰでは装置、Ⅱではその応用ということで分けました。後期の放射線計測学実習でさらに理解を深めてもらいたいと思います。放物Ⅰ ① この授業でよいと思った点 ・ 毎回小テストがあるので復習がしやすい ・ 説明が丁寧でわかりやすかった。どこがなぜ重要なのかも含めての説明が良いと思いました。 ・ プレテストがあったので、習った知識を整理しやすく、復習がしやすかったです。ありがとうございました。 ・ 本当にアニメーションがあってわかりやすかったです！					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	医用工学Ⅰ（電気工学）				
担 当 者	関 雅幸				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ （学生自身）	カテゴリーⅡ （授業内容）	カテゴリーⅢ （授業方法）	カテゴリーⅣ （学修成果）	カテゴリーⅤ （総合評価）	
3.5	3.8	4.0	3.9	4.0	
学生へのメッセージ					
学生による授業評価調査は「授業は知的関心や好奇心を起こす内容であった。」、「授業はわかりやすい内容であった。」という事柄に対して課題が残るという結果になりました。 1 年前期で学ぶ事柄としては難しかったかもしれませんが、大学生としての学び方をトレーニングするにはよいのかもしれませんが。高校の数Ⅲに関連した事柄を用いましたが、この授業内容の本質をとらえるには必要なものです。理解が足りないところは自分で補わないと仕方ありません。方法はいろいろありますので、自分に合ったやり方を探してください。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	医用工学実習				
担 当 者	関 雅幸				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.1	4.1	4.2	4.2	4.3	
学生へのメッセージ					
学生による授業評価調査は「授業はわかりやすい内容であった。」「授業は知的関心や好奇心を起こす内容であった。」という事柄に対して課題が残るという結果になりました。 実習後の片付けが不十分なケースがありました。データが取れて安心してしまうのかもしれませんが、次に使う人のことを考えていくようにしましょう。皆さんレポート提出はしっかりできていたので安心しました。後期は実習の数も増えるかと思いますので、効率よくレポートが作成できるように時間管理を行ってってください。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	画像診断機器学実習Ⅱ				
担 当 者	木村英理				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.4	4.3	4.4	4.2	4.4	
学生へのメッセージ					
この科目は、2 年次の「画像診断機器学Ⅰ・Ⅱ」での講義をふまえ、実際の装置やファントムを使用し、主体的に体験をすることで、学びをさらに深めることを目的としています。2 年次の画像診断機器学実習Ⅰでは、放射線関連機器を使用しての実習が初めてということもあり、実習への取り組み方、実験手法、データのまとめ方、レポートの書き方などかなり苦勞をしている様子が見受けられましたが、今回の画像診断機器学実習Ⅱではレポートの書き方やデータのまとめ方、考察など、2 年次と比較して随分と成長が見られたように感じました。 本学科の特徴は、講義と実習の割合が 1:1 となっており、他の教育機関と比較し、かなり多くの時間を実習に当てています。画像診断機器学は国家試験科目であり、200 点中 20 点を占める重要な科目ですが、科目の特性上、苦手とする学生さんがとても多いです。 この科目(実習)が、画像診断機器学の知識・技術の定着のみならず、近い将来、診療放射線技師として、患者さんに安心安全の医療を提供するための一助になれば幸いです。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科		学 年	4	
科 目 名	放射線カウンセリング [＊] 学				
担 当 者	木村英理				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
4.0	4.7	4.8	4.9	5.0	
学生へのメッセージ					
本科目は、本学科設立の際に、他の大学にはない本学科独自科目として配置しました。診療放射線技師は、「放射線」や「大きな装置」を使用して検査を実施するため、知識や技術はもちろんのこと、患者さんに対してきちんと正しく説明する力が必要となります。そのためには、まず自分の性格、話し方、考え方、そして相手との話し方などどのような特性を持っているかを知っていることが大切です。授業内では、いくつかの心理テストを実施しましたが、自分を知り、そして友人を知ること、いろいろな人がいて、人それぞれ受け止め方や考え方が違うことを理解していただけたかと思います。目の前の患者さんもそうです。一人一人違う患者さんで、受け止め方や考え方が異なるため、その患者さんに合わせた対応が大切になります。 今回の講義で学び得たことを、ぜひ不安を抱える患者さんに役立てていただき、「確固たる知識と技術を持ち、人の心に寄り添える」素敵な診療放射線技師の一助となれたら嬉しいです。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	核医学検査技術学Ⅰ				
担 当 者	對間博之				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.7	4.0	4.1	3.9	4.1	
学生へのメッセージ					
ご意見ありがとうございます。プリントについては事前学習のために PDF を提供しています。印刷を行わないのは面倒だとか忙しいという理由ではありません。学生の中にもペーパーレスが進んでいますし、当日配布される資料を初めて見るようなことを避ける目的があります。ただ、本当に解決策の無い人は対応しますのでお声掛けください。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	薬理学				
担 当 者	藤原 央樹				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.6	4.1	4.3	4.2	4.3	
学生へのメッセージ					
この学校に私なんかいない。私は薬剤師であり、学生の皆さんの望む資格取得者ではない。5年前に非常勤講師のお話をいただいた時にはそんな思いがありました。ただ病院で勤務しているときには放射線技師の先生方とお話する機会もあり、造影剤をはじめとした薬の現場での取り扱いや運用について議論する中で、その有用性や危険性について深い知識を持っておられるさまを見て、日頃より尊敬するとともに、放射線技師においてそういった薬の知識の必要性についても認識はしておりました。薬剤師にとっても、造影剤や放射性医薬品は数多ある薬の中でも特に重要かつ特殊なものであり、取り扱いには十分注意が必要なものです。そういったことを薬剤師として学生の皆さんに伝えたいという思いが強くなり、講師のお話を受けさせていただきました。 ほぼ全ての学生さんが薬理学をしっかり勉強して単位を取得していただいた結果を見ると、そのことを伝える事ができたのではないかと胸をなでおろしております。また授業評価結果を見させていただき、その危険性や有用性だけでなく薬学の面白さを伝える事が少しはできたのではないかとうれしく思っております。 今の子どもたちが今ない職業に就く確率は、なんと 65%（OECD[経済協力開発機構] 2019 年の報告：現在の小学生の 65%が今は存在していない職業に就く可能性がある と予測）ともいわれています。2020 年の「Future of Jobs Report」では、2030 年代にかけて職業の大部分が自動化や AI によって変化し、新しい職種が多く生まれるとされており、既存職の約半分は仕事内容が大きく変わるとも言われています。この 10 数年でテクノロジーは急激に進化し、それにあわせて世間の需要も変化・多様化してきており、どんどん新しい職業が生み出されています。それと同時に淘汰もされていっています。You tuber や V tuber、ドローンパイロットに e スポーツなんか昔はありませんでした。私たち薬剤師で言うと、ただ薬を袋に詰めるだけの薬剤師・薬局は淘汰される時代になりつつあります。仕事は、自分に合った仕事を「選ぶ」時代から、自分に合った仕事を「創る」時代になりつつあります。現在の診療放射線技師という枠組みだけにとらわれず、時代の流れを感じとれるように視野を広く持って、環境の変化に対応できる立派な人間になってください。					

『人の世に道は一つということはない。道は百も千も万もある。』坂本龍馬
将来医療業界、あるいはそれを超えて、またお会いできるのを楽しみにしております。

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	2		
科 目 名	放射線生物学Ⅱ				
担 当 者	藤谷信将				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.8	4.2	4.2	4.1	4.2	
学生へのメッセージ					
授業中は、一方的に伝えることが多かったかもしれません。今後は学生のみなさんの理解度や反応を見ながら対話的に授業を進めることができるように検討していきます。配布スライドや資料に関しても更に慎重にチェックしてから配布するようにします。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	3		
科 目 名	医用機器学概論				
担 当 者	遠藤 宏和				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	3.9	4.1	3.9	4.2	
学生へのメッセージ					
診療放射線技師と臨床工学技士の仕事や見る視点の違いなど8コマで知るのは中々難しかったのではないかと思います。カテーテル関連では互いに協力すべき仕事も増えてきますので、様々な分野にも興味を持って皆さんの知識の幅を広げて、医療に貢献してもらえれば幸いです。					

学生へのメッセージ

学 科	診療放射線学科	学 年	1		
科 目 名	基礎数学				
担 当 者	竹内 弘明				
カテゴリー別授業評価調査結果					
カテゴリーⅠ (学生自身)	カテゴリーⅡ (授業内容)	カテゴリーⅢ (授業方法)	カテゴリーⅣ (学修成果)	カテゴリーⅤ (総合評価)	
3.5	4.4	4.3	4.1	4.4	
学生へのメッセージ					
授業評価ありがとうございました。頂いた評価を真摯に受け止めて、さらに満足していただける授業を作っていきたいと思います。 いただいたご意見について、 プリントについては今回テキストと解答を別にして作り直しましたので、いくつかミスがありましたこと、申し分けなかったです。今後は直していきます。 それから、数学Ⅲまで学ぶ事についてですが、基礎数学の内容は、基本的には高校の三角関数、指数・対数関数の学び直しをすることとしています。数学Ⅲについては時間が余ればと言うことにしており、実際には1・2時間しか授業時間を取れませんので、詳しい説明をする時間がありません。数学Ⅲをどこまで、どのように指導するかは課題ですので、よく検討したいと思います。					